



中期経営計画

2021年2月10日
サイバネットシステム株式会社
(証券コード：4312)

CYBERNET

- 事業環境の認識
- ビジョン、ミッション
- 中長期基本方針
 1. シミュレーションで社会のために貢献
 2. グローバル企業への成長
 3. ダイバーシティの推進、人材育成強化
- 中期経営計画における成長の骨子
 1. CAE - コアビジネスの拡大
 2. CAE - DX事業の拡大
 3. CAE -シミュレーション活用領域の拡大
 4. IT - クラウド・セキュリティ事業強化
- 数値目標
- サイバネットの強み

社会、技術が大きく変化し、事業変革を加速するチャンス

社会の変化、技術の進化、顧客企業のビジネス課題の複雑化

持続可能な
社会

With・After
コロナへの対応

DX等技術進化の
更なる加速

世界における
不確実性の高まり

新しい企業理念を策定し、新たな成長戦略を立案

ビジョン（将来のありたき姿（存在意義））

技術とアイデアで、社会にサステナビリティとサプライズを。

ミッション（ビジョンに向けて、現在の事業を通じて果たす役割）

想像を超える、創造力で、課題のブレイクスルーを導く。

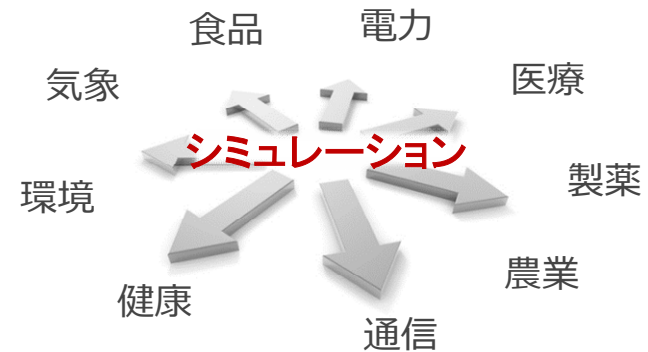
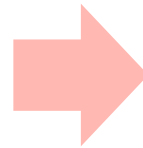
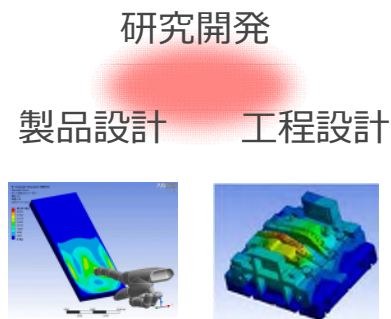
シミュレーションのリーディングカンパニーへ

1. シミュレーションで社会のために貢献
2. グローバル企業への成長
3. ダイバーシティの推進、人材育成強化

1. シミュレーションで社会のために貢献

CYBERNET

エンジニアリングのためのシミュレーションから、社会のためのシミュレーションへ



エンジニアリングのためのシミュレーション

CAE(Computer Aided Engineering)

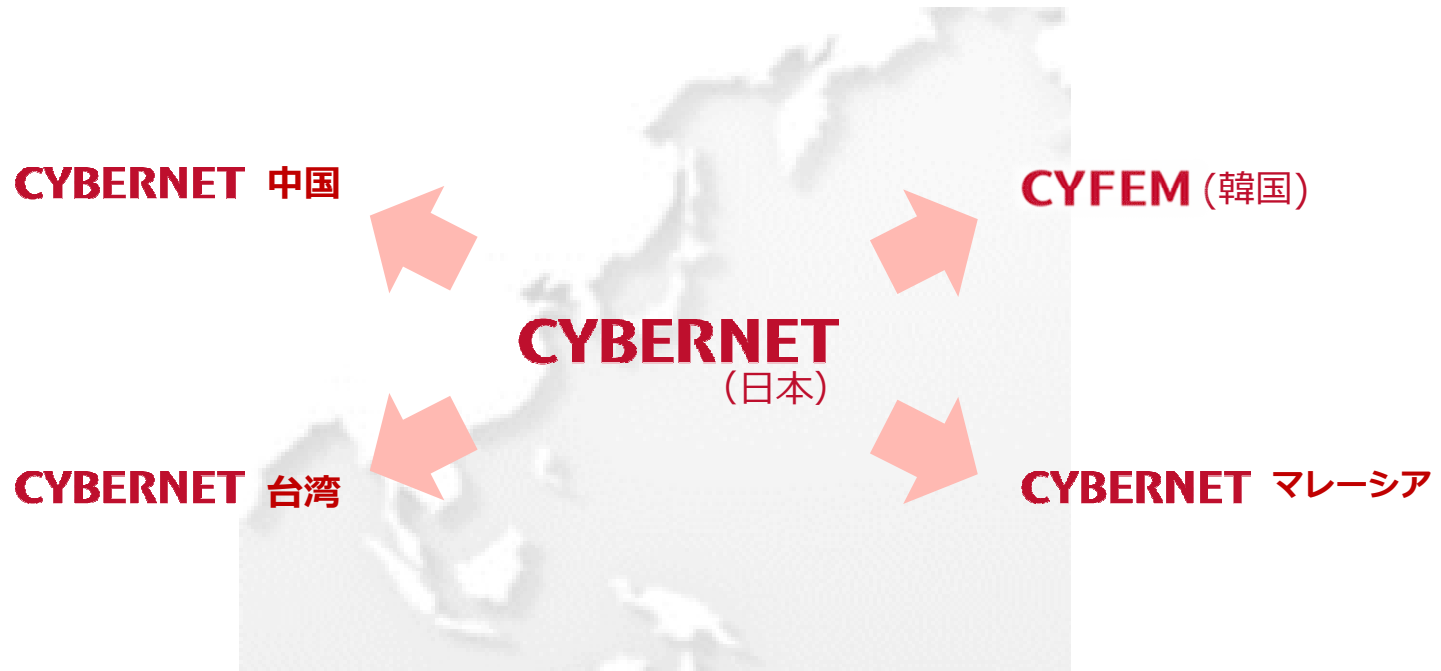
社会のためのシミュレーション

Anywhere Anytime Simulation

2. グローバル企業への成長（1/2）

CYBERNET

日本の高度なCAE文化をアジアへ拡大



日本で取り扱うCAEベンダー製品の販売権を確保
日本のノウハウを活用し、技術支援&販売支援

2. グローバル企業への成長 (2/2)

CYBERNET

サイバネットグループ製品を世界に拡販

クラウド型最適化製品をリリース

Maplesoft製品は世界の技術系大学で使用



3. ダイバーシティの推進、人材育成強化

CYBERNET

ビジョン

技術とアイデアで、社会にサステナビリティとサプライズを。

ミッション

想像を超える、創造力で、課題のブレイクスルーを導く。

クレド

社会への約束

私たちは、社会の変化を捉え、追求し、発見と驚きのあるイノベティブな提案をし続けなければならない。

日々、技術とアイデアを磨く努力を惜しまず、いかなる未知の課題にも挑み、解決へと導かなければならない。

変化を恐れることなく、常に進化することを目指し、より安心・安全、便利で豊かな社会の実現に貢献しなければならない。

お客さまへの約束

私たちは、常に期待を超える提案で、お客さまのチャレンジとクリエイティビティ、そして熱意を支え、イノベーションへと導くパートナーにならない。

より確実なソリューションの提供を使命とし、高いコミュニケーション能力と柔軟性をもってお客さまに真摯に向き合い、課題の本質を見出し、変革をリードしなければならない。

いつの時代も、いかなる分野においても、高い技術力、広い知識、豊かなアイデアを備え、お客さまに価値をもたらさなければならない。

社員との約束

志の共有

社員一人ひとりが会社やチームと志をともにし、常に考えを共有することで、明確な目的意識を持って仕事に取り組み、達成感を得られなければならない。

チャレンジ精神の尊重

自主性を持ってチャレンジする精神を尊重し、責任感に基づいた発言・議論が自由に行え、個々の能力が最大限に発揮できなければならない。

ダイバーシティの推進

社員一人ひとりの多様性を尊重し、会社として、チームとして認め合うことで、個性や価値観を活かせなければならない。

ワークライフバランスの実現

社員が安全に、健康的に生き活きと働けるよう、ワークライフバランスに配慮した職場環境を整えなければならない。

コミュニティの活性化

最適なチームを編成するために、そして、お客さまの信頼を深めるために、社内外ともに人財交流の場を積極的に創出しなければならない。

リーダーへの人財育成制度

常に変化するビジネス環境に合わせ、リーダーシップをもって社会に価値を提供できるよう、自立して成長し続けられる人財育成に取り組まなければならない。

開かれた評価制度

平等で明確な透明性のある評価により、会社の価値向上に貢献する人財に対して、適した待遇および雇用の機会を与えなければならない。

成長の骨子

CAE
ソリューション
サービス

1. コアビジネスの 拡大

- a. コア技術強化、製品の拡充ならび最先端分野を支援
- b. 製造業の中心を担うアジアでの事業拡大
- c. グローバルでの自社製品の販売拡大

2. DX事業の拡大

デジタルツイン、AI、AR/VRとシミュレーションを組合
せたDXソリューションを展開

3. シミュレーション 活用領域の拡大

様々な業界の課題をシミュレーションで解決

IT
ソリューション
サービス

4. クラウド・ セキュリティ事業 強化

クラウド製品を拡充、ニューノーマルに適したセキュリ
ティ・ソリューションを展開

1. コアビジネスの拡大（1/5）

コア技術強化、製品の拡充ならび最先端分野を支援
～トップベンダーとの関係・連携の強化～

機械系CAEシェアNo.1

Ansys

**6年連続エリート
チャンネルパートナー認定**

光学CAEシェアNo.1

SYNOPSYS

**35年間以上にわたる
ビジネスパートナー**

IoT・クラウドプラットフォームのリーダー



CAE基盤を支えるリーディングベンダーとの関係強化

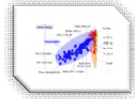
1. コアビジネスの拡大 (2/5)

コア技術強化、製品の拡充ならび最先端分野を支援
 ~ベンダーが拡充する新製品の早期立ち上げ~

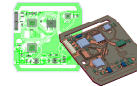
モーター設計



材料データ管理



電子機器信頼性



機構解析



組込み開発



安全性分析



IIOTプラットフォーム



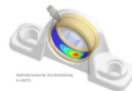
製品ライフサイクル管理



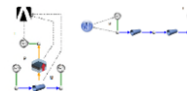
CAEクラウド



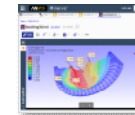
流体軸受け



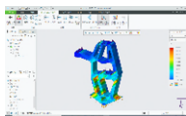
流体システム



シミュレーションデータ管理



設計者向けCAE

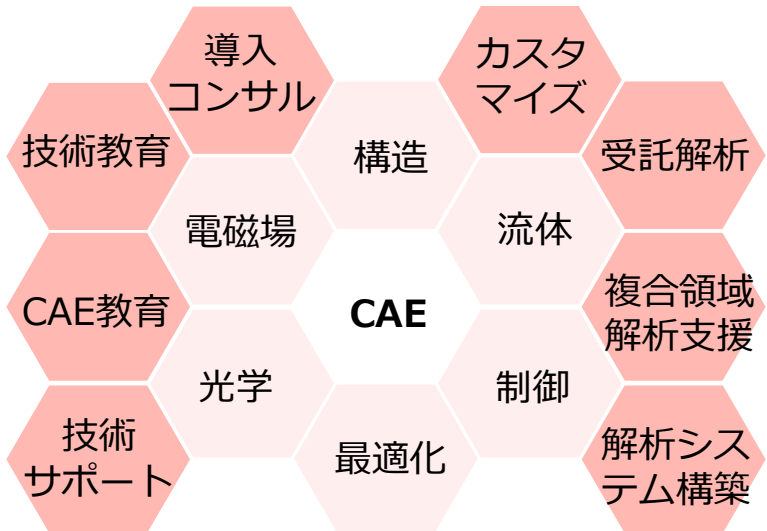


2019年、2020年には、13製品を拡充

※2019年以降の主な新規取り扱いCAE関連製品

1. コアビジネスの拡大 (3/5)

コア技術強化、製品の拡充ならび最先端分野を支援
～最先端分野の企業の研究開発を支援～



自動運転

電動化

コネクテッド

カーボンニュートラル

センシング

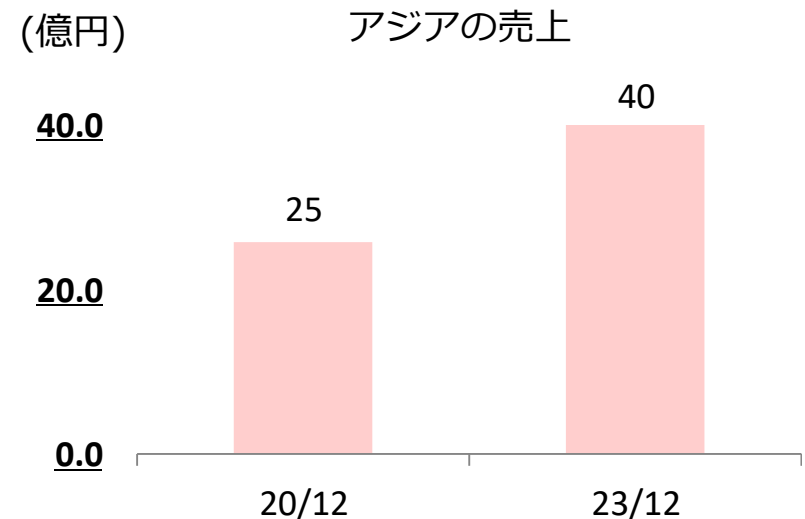
次世代素材

1. コアビジネスの拡大 (4/5)

製造業の中心を担うアジアでの事業拡大

- 世界経済の中心が、欧米からアジアへ移行
 - 2050年にはアジア人口が世界の1/2以上へ
 - 2050年にはアジアのGDPが世界の1/2以上へ
- 製造業は各国産業政策の重点領域の1つ
- 多国籍製造業が研究開発拠点をASEANへ展開

研究開発が拡大するアジアに投資



1. コアビジネスの拡大 (5/5)

グローバルでの自社製品の販売拡大

主要取り組み項目



- STEMプロダクトのモバイル化およびオンライン化
- 製造ライン自動化支援



- 公差解析のOEM強化・CADベンダーとの連携強化
- オンライントレーニング



- クラウド型の最適化支援



2. DX事業の拡大（1/3）

エンジニアリングのDXを推進

ビッグデータ分析・AI



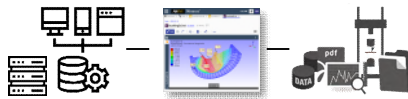
IoT / デジタルツイン



AR/VR・可視化



エンジニアリングプラットフォーム



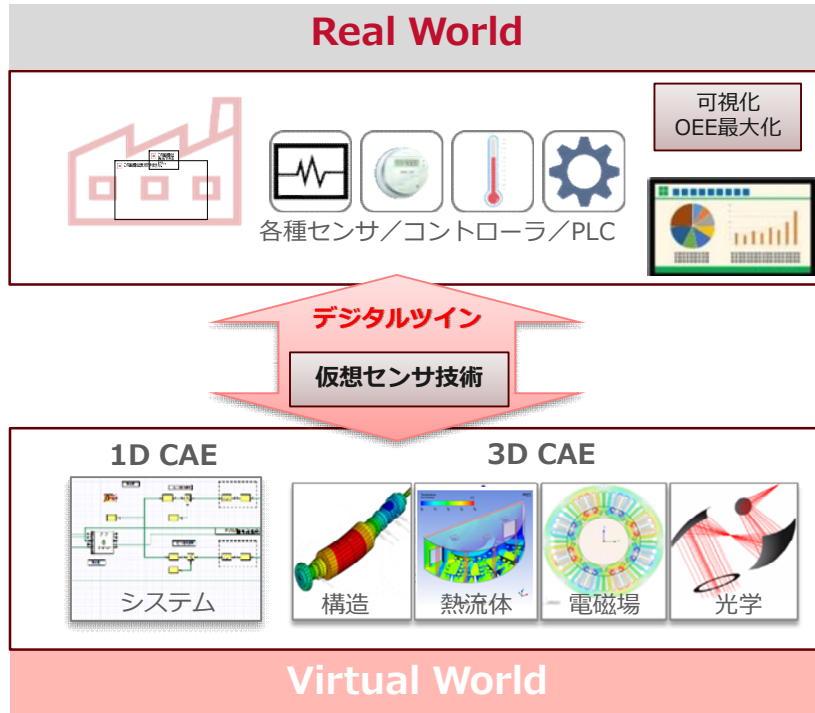
※ PLM・シミュレーションデータ管理・HPC環境・材料データライフサイクル管理

クラウドプラットフォーム



2. DX事業の拡大 (2/3)

シミュレーションとリアルとの融合



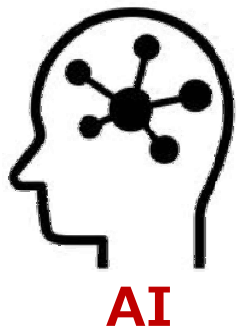
ARによる可視化



IoT / デジタルツイン x AR/VR・可視化

2. DX事業の拡大 (3/3)

AIにより設計開発プロセスに新たな価値を提供

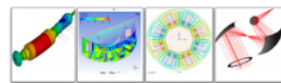


マテリアルインフォマティクス



材料情報DB

シミュレーションプロセス



シミュレーション



シミュレーション
データ管理

スマート製造・メンテナンス



IoTデータ



IoTプラットフォーム

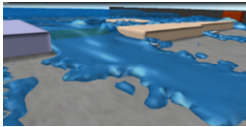
- 精度の向上
- 迅速な対応
- 品質の向上

AI x エンジニアリングプラットフォーム x IoTプラットフォーム

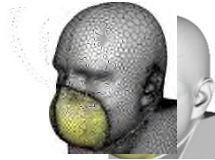
3. シミュレーション活用領域の拡大

様々な業界の課題をシミュレーションで解決

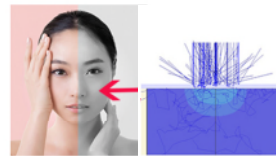
自然現象（津波）



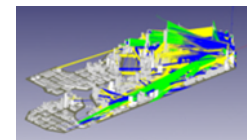
COVID19対策



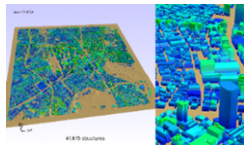
化粧品効果



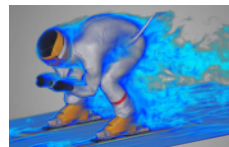
通信カバレッジ



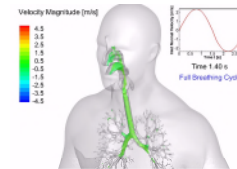
自然現象（地震）



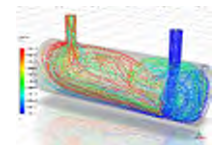
スポーツ



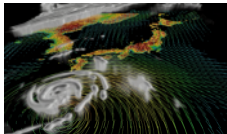
薬のデリバリー



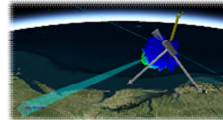
UV殺菌効果



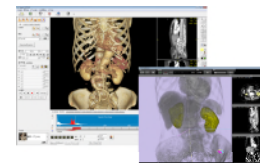
自然現象(台風)



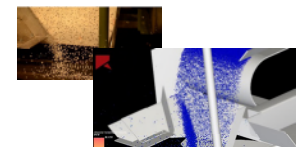
衛星運用



医療画像可視化



肥料の粉碎

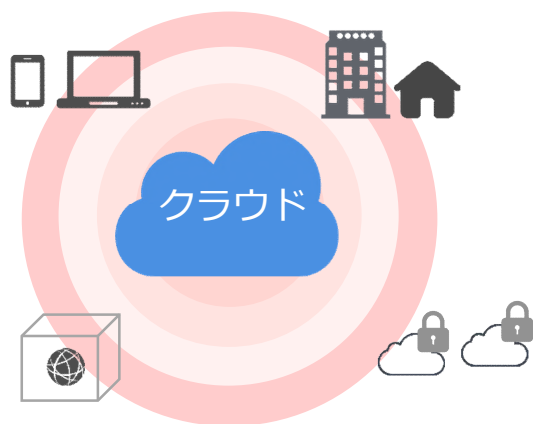


4. クラウド・セキュリティ事業強化

クラウド製品を拡充、ニューノーマルに適したセキュリティ・ソリューションを展開

あらゆる端末

どこからでも



仮想ネットワーク

適切なセキュリティ

豊富な製品



当社ノウハウ

リスク
アセスメント

改善提案

連携検証

監視
サービス



2023年12月期の売上高目標は260億円、営業利益率目標は12.0%

	20/12 (実績)	21/12 (目標)	22/12 (目標)	23/12 (目標)
売上高	216億円	224億円	240億円	260億円
営業利益率	13.3%	12.1%	12.0%	12.0%

CAEのスペシャリストとしての30年以上の事業経験

業界トップクラスの開発元との強固な関係

特定顧客企業の業績影響を受けにくい、幅広いユーザ層

景気変動等に左右されにくいストックビジネス基盤

世界19拠点にわたるグローバル展開

サイバネットの強み (2/3)

CYBERNET

業界トップクラスの開発元との強固な関係

CAE関連

Ansys

SYNOPSYS®

eta

Virtual Motion

DownStream Technologies

ALTAIR

FLUXiM

PHOENIX INTEGRATION

ITセキュリティ関連

box

BROADCOM®

Check Point SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.

deepinstinct

株式会社 ディー・オー・エス

IHS Markit

mobileiron

ivanti

netskope

onelogin

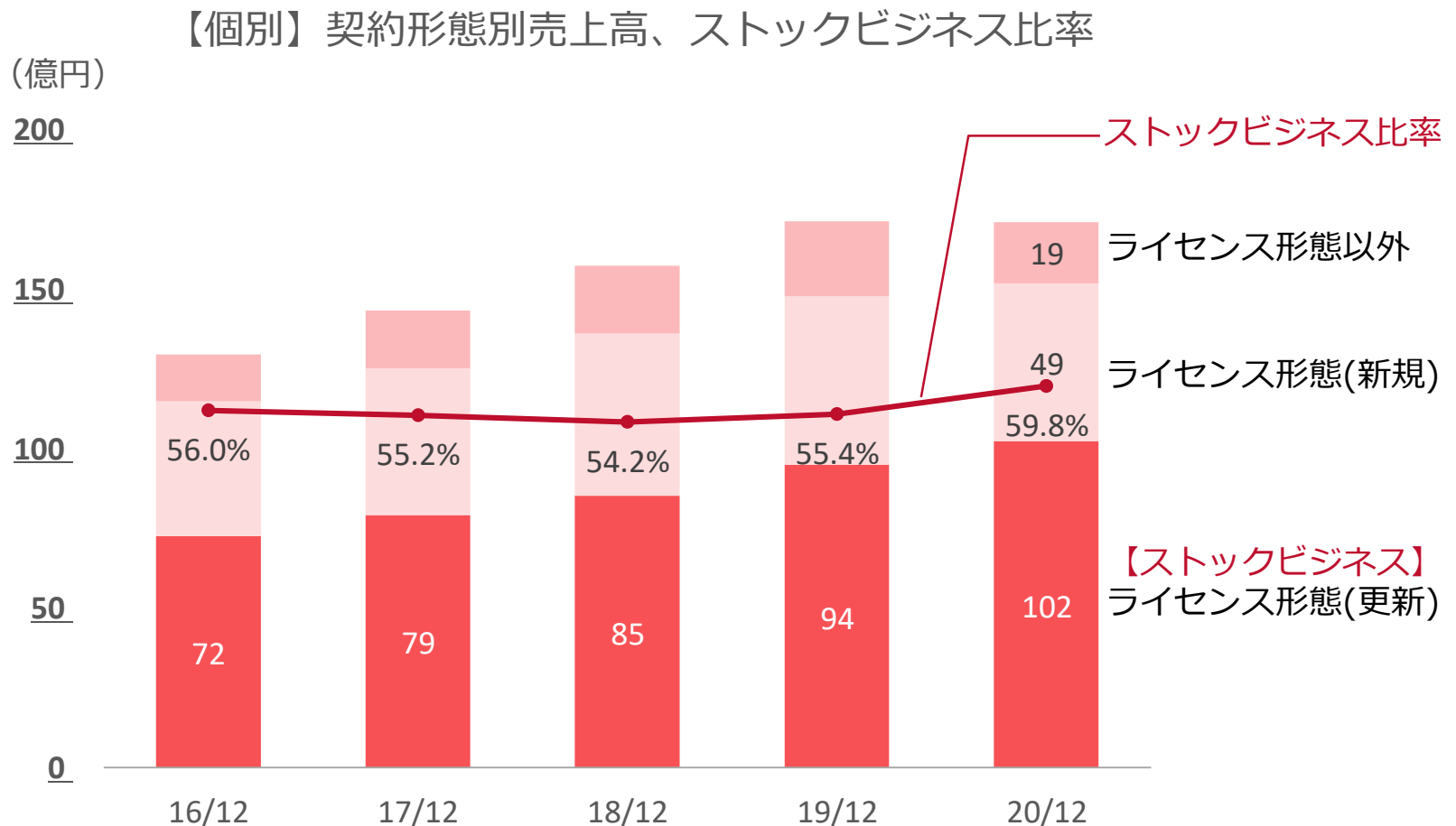
Progress®

QualitySoft

Sky

SYSBANK
MAJESTY for Oracle / SQL Server

ストックビジネスが過半を占める安定した業績基盤



■IR室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地
T E L	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
E – M A I L	irquery@cybernet.co.jp
We bサイト	https://www.cybernet.jp/

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その安全性を保証するものではありません。

また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

CYBERNET